

一般社団法人日本介護支援専門員協会

第18回 近畿ブロック研究大会 in 奈良



【大会要項】

会 期：平成31年 3月23日(土)・24日(日)

会 場：なら100年会館 ・ ホテル日航奈良

テーマ：～縁（えにし）を結ぶケアマネジメント～

地域共生社会における介護支援専門員の専門性と役割を考える

【大会事務局】 NPO法人 奈良県介護支援専門員協会

〒634-0063 奈良県橿原市久米町926番地 薬業会館4階

TEL 0744-20-1070 FAX 0744-20-1071 e-mail: carenara@kcn.ne.jp

N
A
R
A
2
0
1
9

第18回 近畿ブロック研究大会 in 奈良

1. 大会趣旨

介護支援専門員を取り巻く環境は、急速な高齢化と少子化が進み、家族だけでは介護を支え切れなくなっている現在、地域包括ケアの構築や医療と介護の連携が急がれてきています。

今大会では、地域共生社会における介護支援専門員の専門性と役割を考えていきます。

2. 大会テーマ

～縁（えにし）を結ぶケアマネジメント～

地域共生社会における介護支援専門員の専門性と役割を考える

3. 主 催

一般社団法人日本介護支援専門員協会

特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会

一般社団法人和歌山県介護支援専門員協会

一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会

公益社団法人大阪介護支援専門員協会

公益社団法人京都府介護支援専門員会

滋賀県介護支援専門員連絡協議会

4. 後 援（予定）

奈良県・奈良市・一般社団法人日本介護支援専門員協会・奈良県医師会・一般社団法人奈良県病院協会・
一般社団法人奈良県歯科医師会・社会福祉法人奈良県社会福祉協議会・奈良県国民健康保険団体連合会・
奈良県老人福祉施設協議会・奈良県老人保健施設協議会・奈良県看護協会・一般社団法人奈良県薬剤師会・
公益社団法人奈良県栄養士会・公益社団法人奈良県理学療法士協会・一般社団法人奈良県作業療法士会・
奈良県言語聴覚士会・一般社団法人奈良県社会福祉士会・一般社団法人奈良県介護福祉士会・
公益社団法人奈良県柔道整復師会・一般社団法人奈良県鍼灸マッサージ師会・一般社団法人奈良県歯科衛生士会・
奈良県市町村看護職員協議会・一般社団法人奈良県訪問看護ステーション協議会・
一般社団法人日本福祉用具供給協会奈良ブロック（順不同）

5. 大会開催日

平成31年3月23日（土） ～ 3月24日（日）

6. 開催場所（大会会場 及び 懇親会会場）

なら100年会館

〒630-8121 奈良市三条宮前町7番1号

TEL 0742-34-0100

FAX 0742-34-1000

ホテル日航奈良

〒630-8122 奈良市三条本町8-1

TEL 0742-35-8831

FAX 0742-35-6868

7. 参加対象者

介護支援専門員、福祉・保健・医療関係者・行政機関関係者、その他

8. 定 員

800名（定員を超えた場合、参加をお断りすることがあります。）

9. 参加費

	近畿の各介護支援 専門員協会会員	日本介護支援 専門員協会会員	後援 賛助団体会員	その他
事前登録	8,000円	8,000円	8,000円	16,000円
当日登録	10,000円	10,000円	10,000円	20,000円

* 参加申し込み締め切りは平成31年2月28日（木）とさせていただきます。

*3月23日（土）18時30分より懇親会を開催いたします。費用はおひとり様10,000円

10. 日 程

1日目	時 間	会場：なら100年会館、ホテル日航奈良
3月23日（土）	12:00～ 13:00～	受付開始 開会式
	13:30～14:15	【基調講演】テーマ「地域共生社会の構築にむけて（仮）」 厚生労働省 老健局（予定）
	14:15～14:30 14:30～15:40	休憩 【記念講演】テーマ「地域共生社会における実践と 介護支援専門員の役割について（仮）」 ケアーズ白十字訪問看護ステーション 統括所長 秋山 正子氏
	15:40～15:50 15:50～17:20	休憩 シンポジウム テーマ「これからの地域共生社会構築に向けて（仮）」 コーディネーター 明日香村国民健康保険診療所 管理者 武田以知郎氏
		シンポジスト ① ケアーズ白十字訪問看護ステーション 統括所長 マギーズ東京 共同代表 秋山 正子氏 ② フリーランス 医師 元プロボクサー 川島 実氏 ③ 音羽山観音寺 臨床宗教師 佐々木慈瞳氏 ④ 奈良在宅ホスピス支援センターひばり 介護支援専門員 森井克裕氏
	18:30～20:30	懇親会 ホテル日航奈良

2日目	時 間	会場：なら100年会館、ホテル日航奈良
3月24日（日）	9:00～ 9:20～11:20	受付開始 分科会開始 1 地域共生社会 2 看取り 3 認知症 4 家族支援 5 社会資源・ネットワーク構築 6 教育
	11:20～11:40 11:40～12:00	休憩 日本介護支援専門員協会 活動報告（予定）
	12:00～13:00	全体会・各分科会報告・表彰式
	13:00～13:20	閉会式
	14:00～16:30	オープンセミナー

記念講演

「地域共生社会における実践と

介護支援専門員の役割について（仮）」

秋山 正子(アキヤマ マサコ)氏



☆プロフィール☆

1950 年生まれ。秋田県出身。聖路加看護大学卒。助産師。

看護教員としての勤務を経験され、その後実姉の在宅療養をきっかけに、訪問看護に本格的に携わるようになりました。白十字訪問看護ステーション統括所長（CEO）として、訪問看護・介護などのサービスを行うとともに、住民の医療相談に応える「暮らしの保健室（東京都新宿区）」も運営されています。東京女子医科大学非常勤講師をされており、著書に「在宅ケアの不思議な力（医学書院）」などが有名です。英国のがん相談支援施設「マギーズ・センター」を東京に設立することを目指し「マギーズ東京」を立ち上げられ、共同代表を務められています。

特別公演では、地域共生社会の方向性やあるべき姿を通して、介護支援専門員としての役割を考えていくきっかけになることを願ってお話しいたします。

シンポジウム

「これからの地域共生社会構築に向けて（仮）」

コーディネーター

明日香村国民健康保険診療所 武田 以知郎 氏

シンポジスト

ケアーズ白十字訪問看護ステーション 統括所長

マギーズ東京 共同代表 秋山 正子 氏（NHK プロフェッショナル 出演）

医師・元プロボクサー

川島 実 氏（MBS 情熱大陸 出演）

音羽山観音寺 臨床宗教師

佐々木 慈瞳 氏

介護支援専門員 奈良在宅ホスピス支援センターひばり 森井克裕 氏

分科会（テーマ）

介護支援専門員を取り巻く環境は、急速な高齢化と少子化が進み、家族だけでは介護を支え切れなくなっている現在、地域包括ケアの構築や医療と介護の連携が急がれています。そのような中、私たち介護支援専門員はどのような役割を担わなければならないのか、この分科会で介護支援専門員の役割を探求したいと思います。

第1分科会「地域共生社会分野」

平成30年度の医療・介護・障害の同時改定で、地域包括ケアシステムの充実がますます重要になってきました。介護保険においても、高齢者だけではなく障害を持つ方を支える社会づくりが求められました。どんな年齢になっても、どんな疾患・障がいであっても、暮らしなれた地域で住み続けることを支える「地域共生社会」の構築が急がれています。私たち介護支援専門員は、この「地域共生社会」での役割を見極め、専門性を高める努力をしなければなりません。今分科会において、その学びを深めたいと思います。

【キーワード】我がごと・丸ごと、地域福祉推進、地域力強化、参加・協働、予防的福祉の推進、多様な場の創造、包括的支援体制、多職種協働

第2分科会「看取り分野」

昨今、看取り期の取り組みについては様々な研究や実践がなされています。国も「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を制定し、「本人による意思決定を基本としたうえで、人生の最終段階における医療・ケアを進めることが最も重要な原則である」とその理念が明確化されているところです。ターミナルを迎える利用者やその家族に対してどのように向き合うのか、どのタイミングでどのような支援をどのように実施するのか・・・私たちの支援の「内容」、「量」、「時期」そして「質」が厳しく問われるものです。この分科会では会員各位の実践事例を元に、私たちが取り組む「地域での看取り」、「在宅での看取り」、さらに今後増加するであろう「施設・高齢者集合住宅における看取り」期のケアマネジメント実践について考察を深めていきたいと考えます。

【キーワード】ターミナル・緩和ケア、ホスピス（ケア）、グリーフ・ビリーフメントケア、エンドオブライフケア、リビングウィル、ACP（アドバンスケアプランニング）、ターミナルケアマネジメント加算（特定事業所加算Ⅳ）、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」

第3分科会「認知症分野」

日本の認知症患者数は2025年には700万人に達すると推定されています。医療、介護、社会的支援から予防に至るまで、認知症に関わる問題について幅広い取り組みが求められています。認知症になっても住みれた地域で自分らしく安心して暮らし続ける社会作りを目指して、フォーマルサービスのみでなく、インフォーマルサポートも含め、社会全体で支える仕組みが必要です。今分科会では、介護支援専門員として、認知症を支えるさまざまな取り組みについて、共に学び、考察を深めたいと思います。

【キーワード】若年性認知症、認知症ケアパス、早期診断・早期対応、認知症初期集中支援チーム、認知症の人やその家族の視点、地域での見守り体制、権利擁護、成年後見、徘徊ネットワーク、認知症カフェ、知症ライフサポートモデル

第4分科会「家族支援分野」

家族による介護が中心であった介護保険制度導入以前の時代から19年を経た現在、果たして「介護の社会化」は実現したのか。また、利用者のみならず、家族のアセスメントも行うケアマネジャーにとって、最も身近なステークホルダー（利害関係者）である家族はどのような存在なのか。今分科会では、家族としての歴史、強みや弱み、相互作用、固有の規範など、“個”の集まりである家族への立体的な支援のあり方、さらに、家族にとどまらず広く地域にも目を向けながら、個々の家族への支援を地域全体の支援につなげていく視点について考えてみたいと思います。

【キーワード】家族背景、環境、歴史の把握、家族と地域社会の関係、コミュニケーションケア、ノーマライゼーション、家族を支援する為の地域サービスの把握と開発、仕事と介護の両立、ダブルケア、介護の長期化

第5分科会「社会資源・ネットワーク構築分野」

「世界で最も高齢化が進んだ国となり、今後更に少子高齢化が進むことを展望すると、我々は新たな社会モデルを構築することが求められている」（平成28年厚生労働省白書）応じて、地域住民による主体性を持った取り組み、高齢や障害などの制度の枠組みを越えての市町村や事業所がネットワーク構築や資源開発の取り組み、地域包括ケアシステムの深化が重要となります。本分科会では、各地域の「地域づくり」の取り組みを中心として、新たな社会モデル構築の中で、介護支援専門員が果たすべき役割を考えます。

【キーワード】地域づくり、社会資源、地域開発、ソーシャル・キャピタル、地域ケア会議、介護予防・日常生活支援総合事業、事業所間ネットワーク構築、地域包括ケアシステム

第6分科会「教育分野」

平成28年より介護支援専門員の法定研修制度の見直しが行われました。地域包括ケアシステムの中で、医療職をはじめとする多職種・協働しながら、利用者の尊厳を旨とした自立支援に資するケアマネジメントが実践できる介護支援専門員の養成。地域や事業所におけるスーパーバイズ等を通じた人材育成及び地域包括ケアシステムの構築に向けた地域づくりが実践できる主任介護支援専門員の養成を目的とされます。今分科会では、専門職として役割を果たすことができる介護支援専門員の養成、教育研修の取り組みや人材育成（スーパーバイズ機能強化）について考察を深めます。

【キーワード】人材育成、スーパーバイズ、スーパービジョン、OJT、同行型実地研修、主任介護支援専門員、新任期の介護支援専門員、自立支援、資質向上、実践的研修、階層別研修、PDCAサイクル

ケアマネジメント・介護支援専門員 分科会発表の募集について

大会二日目では、下記の分科会テーマに沿った日頃のケアマネジメント実践における研究の口述発表者を募集致します。

研究発表の意義とは、私たち介護支援専門員が個々のケース、多職種とのネットワーク構築など日頃から行っているケアマネジメントの実践を、介護支援専門員の専門性や社会的な価値を発信し評価を受けるものです。研究発表を通じて互いに活発な議論を交わし、実りある時間としたいと考えております。発表時間は1人8分・質疑応答2分です。活発なディスカッションのできる発表・実践事例発表にしたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。研究・実践事例発表は平成31年3月24日(日)午前中となります。

最後に、今大会においては、特に優秀な研究発表には大会事務局より表彰を予定しております。

皆様からの応募をお待ちしております。

1. 分科会発表演題募集テーマ（共通）

第1分科会 地域共生社会分野 第2分科会 看取り分野 第3分科会 認知症分野
第4分科会 家族支援分野 第5分科会 社会資源・ネットワーク構築分野 第6分科会 教育分野

2. 発表申し込み資格

- 発表者は、近畿各府県介護支援専門員協（議）会の会員
- 共同研究者は、近畿各府県介護支援専門員協（議）会の会員であり、近畿ブロック研究大会に参加できる者（必ず参加登録の手続きをしてください。）

3. 発表申し込み締め切り 平成30年11月30日（金）

4. 発表形式

- ☐ 口述発表 形式内容：パワーポイントなどを使用して研究成果を直接説明していく発表形式です。
発表時間：発表時間8分 質疑応答2分
使用機材：パワーポイントのみ
*ご希望の発表形式にならない場合もございます。あらかじめご了承ください。

5. 申し込み方法

大会ホームページ『 <https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/nara-caremanet2019/> 』の大会参加申し込み画面へ進み、参加者登録画面から専用テンプレートで作成登録してください。ページ設定、文字サイズ、書体等は、変更しないでください。
*インターネットWEBでの申し込みについては、10月1日(月)よりお申し込み可能です。

6. 抄録原稿作成要領

発表テーマ、都道府県、所属先等の名称、職種・職種名、筆頭発表者の氏名をレジュメの頭部につけて作成してください。

- 1) 抄録原稿は原則として、1演題につきA4サイズ2枚までとします。

*但し、図表が含まれている場合は4枚まで可

抄録は、必ず「Microsoft Office Word 2003～2016のバージョン」で作成してください。

一太郎等、他のワープロソフトで作成されたものや手書きの抄録原稿は受付できませんので、ご注意ください

抄録原稿締め切り 平成30年12月7日（金）

- 2) 書き方

☆「演題名」は、16ポイントのMS明朝体で、最上段の第1行目から2行目のほぼ中央部を使用し、副題がある場合は、行を改めてください。

☆「氏名等」は、11ポイントのMS明朝体で第4行目から5行目ほぼ中央部を使用してください。共同研究者が口頭発表者となる場合は、最初に○印をつけて口頭発表者名を書いてください。

*但し、研究・実践事例発表に係る共同研究者は会員であり、近畿ブロック研究大会に参加できる者のみとします。

☆「本文」は第7行目の左から「目的」「方法」「結果」「考察」「結論」及び「文献」等の見出しを必ず付けてください。活字の大きさは10、5ポイントのMS明朝体2段組にて、図表や写真も含めて必ず枠内に収めてください

☆下記の様式を抄録の頭部につけて提出してください。

様式例 共同研究の場合は、主たる研究・実践事例発表者を先頭にしてください。

*但し、共同研究者は会員であり、近畿ブロック研究大会に参加できる者のみとします。

発表テーマ △△におけるケアマネジメント実践の効果と課題について

〇〇県

□□事業所

介護支援専門員

(府県名)

(所属先等の名称)

(職種・職名等)

〇奈良 太郎
(氏名)

奈良 花子
(氏名)

奈良 次郎
(氏名)

(共同研究の場合、発表者の前に〇印)

7. その他の注意事項

- ☆ 発表演題については、未発表のものに限ります。
- ☆ 業務の内容を逸脱せず、倫理的に正しい内容にしてください。
- ☆ 本文中に倫理的配慮がなされている抄録であることを必ず記載してください。
- ☆ 発表に使用したデータがプライバシーを侵害するおそれのあるものについては当事者に説明し、発表について了解を得ていることを抄録中(「研究方法」のところに「倫理的配慮」として)に記述してください。この記述がない研究・実践事例発表は、採択されないことがあります。
- ☆ 抄録原稿の記述に際して、個人や地名、団体、学校等の特定につながる記述をしないようにしてください。イニシャルを使用する場合は、実際のイニシャルではなく、A 県、B 町、C さんなどと記載してください。この配慮が不十分な発表は採択されないことがあります、また採択された場合であっても修正を求めます。
- ☆ 発表者が所属する機関の倫理委員会承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載してください。
- ☆ 「目的」は、なぜこの研究を行うのかを書き、「方法」は内容を具体的に記し、追試が可能であること。「結果」では、調査結果を明確にし、多数例では統計的処理を行ってください。また、「考察」では、この研究のどの部分が、どの程度社会に(意義があり)新しい発見がであるのか、他人の考え(文献)と比べてどこが違うのかを述べ、「結論」に導いてください。「文献」は、本文に引用したものだけを記載してください。
- ☆ 文体は「である調」で作成し、謝辞は不要です。
- ☆ 査読の結果、変更修正をお願いすることがありますので、ご了承ください。
- ☆ 発表していただく分科会は、テーマ、内容、応募数により変更させていただくこと、また応募多数の場合は、発表形式を変更、またはお断りすることもありますので、あらかじめご了承ください。
- ☆ 発表にあたっては、大会参加の申し込みが必要です。大会ホームページの参加申し込み画面から参加登録を済ませた後、演題登録へ投稿してください。(いったん参加登録後、後日演題を登録していただくことも可能です。)
- ☆ ***研究・実践事例発表に係る共同研究者は会員であり、近畿ブロック研究大会に参加できる者のみとします。**
- ☆ 発表の可否および発表に関する詳細については、お申込みいただいた E-mail アドレスにご連絡させていただきます。
- ☆ 抄録原稿は、発表の有無にかかわらず返却できませんので、ご了承ください。

8. 大会発表データ作成の留意事項

- ☆ 大会では発表の際、写真スライド・OHP・VTR は使用できません。プロジェクターと PC のみ準備いたします。
- ☆ パワーポイントデータ(PP データ)は Microsoft Office Power Point 2003~2016 のバージョンで作成してください。
- ☆ PP データの枚数は 30 枚以内に収めてください。
- ☆ PP データに「スライド番号」を記載しないでください。
- ☆ PP データに「動画」は使用しないでください。

当日発表データ送付締め切り：平成 31 年 1 月 25 日(金)

9. 表彰基準について

①研究内容(調査の時間・量、テーマに沿っている)②構成(理論性、適切な量)③レファレンス資料(根拠となる先行研究、文献、データ)④発表技術(視線、声量、スピード、説得力)⑤発表時間について、表彰基準を設けており、研究発表当日に各分科会の座長会議にて決定します。

大会参加登録・懇親会・宿泊のご案内

この度、『一般社団法人日本介護支援専門員協会 第18回近畿ブロック研究大会 in 奈良』が、奈良県で開催の運びとなりましたことを心よりお祝い申し上げます。

大会の参加に際し、皆様の大会参加登録・懇親会・宿泊等の受付を東武トップツアーズ(株)奈良支店にてお取り扱いさせていただくことになりました。

つきましては下記の通りご案内申し上げます。

1. お申し込み方法・お支払方法

お申し込みは大会ホームページもしくは下記サイトからお願いいたします

★大会申込WEBサイト：<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/nara-caremanet2019/>

1) インターネットWEBでのお申し込みについて（10月1日よりお申し込み可能です）

☆お申込方法： 上記URL または、大会申込WEBサイトよりお申込みください。

☆お支払方法： 1. クレジット決済/クレジットカード情報を入力して頂きますと、お支払いが完了いたします。

2. 銀行振込/お支払ページに表示されている請求額を指定口座へお振込み下さい。

誠に勝手ながら振込手数料はお客様のご負担でお願いいたします。

2) インターネットでお申し込みができない場合（FAXにてお申込み下さい）

☆お申込方法： 大会ホームページ内の参加申込画面より、申込用紙をダウンロードして頂くか、開催要項最終ページの別紙申込用紙に必要事項を記入の上、お申込み下さい。 FAX：0742-24-3971

☆お支払方法： 申込み受付後、大会14日前頃までに請求書と参加券を郵送いたします。

期日までにお振込みをお願いいたします。

☆領収書は、お振込み時の控えを持って当社の領収書に代えさせていただきます。

3) 参加申込締切日（分科会発表を予定していない方）

★平成31年2月15日（金）

2. 参加券等の送付

<FAXでお申込みの方>

「大会参加券」・以下お申込み該当者様のみ「宿泊券」・「懇親会参加券」・「分科会参加券」等につきましては、大会14日前頃までに、お申込み者または申込代表者様宛に「請求書」と一緒に郵送させていただきます。

<インターネットWEBでお申込みの方>

「大会参加券」・以下お申込み該当者様のみ「宿泊券」・「懇親会参加券」・「分科会参加券」等につきましては、2月中旬以降大会申込みWEBサイトのマイページからお客様ご自身でプリントアウトをしていただきます。（郵送はございません）

3. 大会参加・懇親会のご案内

1) 大会参加費（旅行契約に該当しません）

☆事前参加登録： 会員 8,000円 / 非会員 16,000円

☆当日参加登録： 会員 10,000円 / 非会員 20,000円

※事前申込みで定員に達した場合は、当日登録は行いませんのでご了承ください。

※お申し込み後、既にお振込みされました参加費の払い戻しは行いません。

※ご欠席の方には、大会終了後、大会誌をお送りいたします。

東武トップツアーズ(株)が参加費用の代行収受をさせていただきます。

2) 懇親会（東武トップツアーズ(株)の旅行契約に該当しません）

☆日 程： 平成31年3月23日（土） 18時30分～

☆会 場： ホテル日航奈良 4階『飛天』

☆懇親会費： 10,000円（税込）（先着250名）

3) 取消料について

☆大会参加費：お申し込み後、既にお振込みされました参加費の払い戻しは一切行いません。

※ご欠席の方には、大会終了後、大会誌をお送りいたします。

4. 宿泊のご案内（東武トップツアーズ㈱の募集型企画旅行です）

宿泊設定日： 平成31年3月23日（土）

大会会場（なら100年会館 ホテル日航奈良）周辺の宿泊ホテルをご用意いたしました。

ご希望の方は、申込書の宿泊欄に、申込記号をご記入下さい。

ホテルの位置関係につきましては、別紙、会場・ホテル地図をご参照下さい。

申込 記号	ホテル名	地図 番号	部屋	宿泊料金	最寄駅～ホテル ホテル～会場までの アクセス
1-S	ホテル日航奈良	1	シングル	13,800 円	JR奈良駅 直結 徒歩 1 分
1-T			ツイン	13,000 円	
1-TS			ツインツグ ルー	18,800 円	
2-S	奈良ワシントンホテルプラザ	2	シングル	10,900 円	JR奈良駅より徒歩 5 分 徒歩 5 分
3-S	ホテルコンフォート奈良	3	シングル	9,500 円	JR奈良駅より徒歩 3 分 徒歩 5 分
4-S	ホテルフジタ奈良	4	シングル	13,000 円	JR奈良駅より徒歩 6 分 徒歩 6 分
5-S	スマイルホテル奈良	5	シングル	11,500 円	JR奈良駅より徒歩 3 分 徒歩 3 分
6-S	ピアッツアホテル奈良	6	シングル	16,200 円	JR奈良駅より徒歩 1 分 徒歩 1 分

※お申込順でのご手配とさせていただきますので、ご希望に添えない場合もございます。

※宿泊について（1泊朝食付・税込・サービス料込の一人様料金です。）

※ご宿泊は東武トップツアーズ㈱の募集型企画旅行です。

※最少催行人員1名 添乗員は同行いたしません。ご自身での宿泊手続きにてお願い致します。

※コンフォートホテルの朝食は、ホテルによる無料サービスです。



5. 変更・取消について

参加（参加者の変更を含む）・宿泊・懇親会の変更および取消は、申込書またはそのコピーの備考欄にその旨をご記入のうえ、必ずFAX（0742-24-3971）または郵送による書面にてご連絡をお願いします。
インターネット申込のお客様は、インターネットより変更・取消しの手続きをお願いします。
旅行契約成立後、お客様の都合による取消しの場合は、下記の取消料がかかりますので、予めご了承ください。

項目別の 取消料	旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって		前 日	当 日	旅行開始後、 又は 無連絡不参加
	20日目から 8日目	7日目から 2日目			
宿 泊	無料	代金の30%	代金の40%	代金の50%	代金の100%
懇 親 会	無料	代金の30%	代金の80%	代金の100%	代金の100%

※『宿泊当日は支店の休業日の為、取消しについては宿泊施設へ直接お申し出下さい。
なお、12:00までの連絡が無い場合は、100%の取消料がかかります。』

■募集型企画旅行契約

本大会の「宿泊」は、東武トップツアーズ(株)が旅行企画・実施するものであり、お申込みいただくお客様は、当社の募集型企画旅行契約を締結することになります。

詳しい旅行条件は別にお渡しするご旅行条件書をご確認ください。

本大会にかかわる宿泊の旅行条件は、平成30年8月10日を基準としています。宿泊は、平成30年8月10日現在有効なものとして公示されている料金・適用規則を基準として算出しています。

「大会」につきましては、一般社団法人日本介護支援専門員協会、特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会、公益社団法人大阪介護支援専門員協会、一般社団法人和歌山県介護支援専門員協会、公益社団法人京都府介護支援専門員会、一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会、滋賀県介護支援専門員連絡協議会の主催となります。

■個人情報の取扱いについて（重要）

東武トップツアーズ(株)は、お申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や、旅行手配のために必要な範囲内での輸送・宿泊機関・保険会社等の提供するサービスの手配および受領のための手続きに利用させていただき、必要な範囲内で当該機関、手配代行者および大会主催者に提供いたします。それ以外の目的では利用いたしません。

※上記のほか、当社の個人情報の取扱いに関する方針につきましては、当社のホームページでご確認ください。
当社ホームページ <http://www.tobutoptous.co.jp>

客国18-381

お申込み問合せ先

＜旅行企画・実施＞

東武トップツアーズ(株)奈良支店

観光庁長官登録旅行業第38号

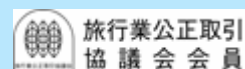
一般社団法人日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員

総合旅行業務取扱管理者： 今 智英 担 当： 松尾・網干・岡田

〒630-8241 奈良県奈良市高天町10-1 TTビル5階

TEL 0742-23-2371 FAX 0742-24-3971

受付時間： 平日/9:00~18:00（土日祝日休業）



旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

第18回 近畿ブロック研究大会 in 奈良

参加申込書

FAX 0742-24-3971

(発表者を除く大会参加者)

申込締切日 平成31年2月15日(金)

★研究・実践事例発表者の参加申込みは、大会ホームページの大会参加申込画面より登録申込ください。(開催要項を参照ください。)

都道府県	フリガナ		フリガナ	
	所属先名		連絡担当者	
ご住所 (資料送付先) 所属先 ☐ 自宅 ☐	〒	—	電 話	— —
			携 帯	— —
			F A X	— —
E-mail /			後援団体の会員記載欄：団体名 ()	

※会員の方は、会員番号もお忘れなくご記入ください

	フリガナ	性別	参加種別	1 日本会員 2 近畿会員 3 後援団体 4 その他	会員番号	分科会		懇親会	宿泊（第2希望まで ご記入ください） 3月23日（土） 宿泊希望ホテル		同室希望者の氏名 （ツイン希望の場合）	1 事例発表者 2 共同研究者	備考
	参加者氏名	年齢				第1希望	第2希望	3月23日	第1希望	第2希望			
例	ヤマト ナデシコ	男 (女)	1	XXXX	1	3	○	1-T		ヤマト タケル			
	大和 撫子	# 歳								大和 武			
1		男 女											
		歳											
2		男 女											
		歳											
3		男 女											
		歳											
4		男 女											
		歳											

※お申込順により、ご希望のホテルでご案内できなかった場合、及び弊社にてご用意したホテルが満室になった場合は、同ホテルの別のタイプのお部屋又は、他のホテルをご案内することがございます。予めご了承ください。

※ご希望される分科会が定員に達した場合、ご希望に沿えない場合がございます。予めご了承ください。

※お申込後、変更・取消が生じた場合は、お手数でもお申込時の申込書を上書き訂正し、通信欄に『再送』と大きくご記入の上FAXにて送付ください。

※個人情報については、参加者との連絡調整、参加者名簿作成等、本大会事業の目的以外で使用することはなく、無断で他社に提供することはありません。

(旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関・保険会社等への提供を除きます)

【申込書送付先】 東武トップツアーズ(株)奈良支店 担当：松尾・網干・岡田 〒630-8241 奈良県奈良市高天町10-1 T Tビル5階 『第18回近畿介護支援専門員研究大会 奈良大会』係 TEL 0742-23-2371 FAX 0742-24-3971 営業時間：平日9:00~18:00 土日祝日休業	《返金の際のご送金先》ご返金要の際にお知らせ下さい。 銀行 支店 No 普通・当座 口座名義	《備考欄》	受付No.	
			受付日	/
			入金日	/
			入金額	円

※FAXの誤送信には十分お気をつけください。

※申込人数が4名以上の場合は、この申込書をコピーの上ご利用ください。

※必ず控えとしてコピーをお取り置きください。



一般社団法人日本介護支援専門員協会
第 18 回 近畿ブロック研究大会 in 奈良
【大会事務局】NPO法人 奈良県介護支援専門員協会

〒634-0063 奈良県橿原市久米町926番地 薬業会館4階

TEL0744-20-1070 FAX0744-20-1071 e-mail:carenara@kcn.ne.jp